

大学コンソーシアムやまがた幹事会議事録

日時	平成19年12月11日(火) 14:00~15:25		
場所	山形大学事務局3F第1会議室		
出席者	委員長	小山清人	山形大学副学長
	副委員長	大場英次	東北芸術工科大学大学改革担当課長
	〃	峯田喜八郎	県立米沢女子短期大学事務局長
	〃	佐藤孝也	山形短期大学学務部長
	委員	中村三春	総務運営委員会委員長/山形大学教授
	〃	呉尚浩	地域活動部会長/東北公益文科大学准教授
	〃	友光健二	学術情報部会長/山形大学学術情報部長
	〃	三浦正昭	山形大学企画部長
	〃	富樫栄一	東北公益文科大学事務局長
	〃	佐々木達雄	羽陽学園短期大学学生部長
	〃	加藤康志郎	鶴岡工業高等専門学校地域共同テクノセンター長
	〃	奥山克郎	放送大学山形学習センター所長
	〃	伊藤和博	県立産業技術短期大学校副校長
	〃	烏正治	県立農業大学校事務局長
	〃	今田秀喜	山形県文化環境部学術振興課長
欠席者	副委員長	安達幸世	県立保健医療大学事務局長
	委員	松田幹夫	教育連携部会長/県立保健医療大学教授

会議に先立ち、事務局から、委員の交替について報告があった。次いで、事務局から、委員の交替に伴い委員長が空席となっていることから、本日の議題1で委員長が選出されるまで間の議長を副委員長である東北芸術工科大学の大場大学改革担当課長にお願いしたい旨提案があり了承された。

議事に先立ち、大場副委員長から出席者の紹介があった。

議題1 委員長の選出について

大場副委員長から、委員長の選出方法について諮られ、互選により選出することになった。次いで、互選の結果、山形大学副学長の小山委員が全会一致で選任された。

小山委員長から新任のあいさつがあった後、議事が再開された。

議題2 コンソーシアム事業のあり方について

委員長から、本件について経緯等の説明の後、総務運営委員会委員長の中村委員から、総務運営委員会での検討結果について、資料2-1、2-2、2-3及び参考資料1に基づき詳細説明があった。次いで、質疑・意見交換の後、委員長から、資料2-2の総務運

営委員会検討結果を本会の事業見直し案として12月18日（火）開催の臨時総会に提案することとしたい旨提案があり、諮られた結果、了承された。

検討結果の説明の主な内容

- ・資料2-1は、各機関、総務運営委員会委員長、同副委員長、各事業部会長、同副部会長を対象にアンケート調査した内容とその集計結果である。
- ・資料2-2は、その集計結果を基に、11月20日に総務運営委員会において検討した結果をまとめたものである。
- ・ほとんどの機関が、事業実施について負担感の大きさを感じており、また、費用対効果の面で疑問を持っている。
- ・県内での合同説明会と高大連携のシンポジウムについては、昨年度から3年間の予定で、大学入試センターが経費負担し、本コンソーシアムとの共催事業として実施しているものであり、集客方法等を工夫した上で来年度も継続したい。
- ・学生交流・連携活動の支援については、縮小・廃止の意見も半数程度あったが、来年度も継続し、その実績を見た上でその後の扱いを考えたい。
- ・公開講座は、集客に苦慮していること、各機関及び他団体等でも数多く開講されていること、及び、本コンソーシアムに委託される地域活動に関する事業が多くなっており地域活動部会の労力が増大していることから、教職員の交流・連携に関する講演会・シンポジウムに統合することとしたい。
- ・パンフレット及び広報紙については、その用途に応じて小型化する等工夫した上で継続したい。
- ・機関負担金（会費）は、各機関とも増額は困難であることから、負担額は据え置きとしたい。また、文部科学省が概算要求している「戦略的大学連携支援事業」等に応募し、資金の獲得に努めたい。
- ・高校生等を対象とする事業については、高校長会への支援要請、また、県教育委員会に対し、教育連携部会に委員を出してもらおう等の支援を要請したい。

質疑・意見交換の主な内容

Q 今年度の事業の目標達成度はどうか。

A 合同説明会・地域づくりセミナーの集客数、単位互換利用者数は、目標数値より低くなっている。

Q 市民向けの公開講座と教職員向けの講演会の統合について、市民に理解してもらえる内容にできるのか。

A 市民が参加しやすいテーマを考えたい。また、地域活動部会の負担が大きくなっていることから、担当部会を変更することも考慮に入れる。

- ・コンソーシアム事業の活発化に関し、市民、高校生・保護者、高校教員への事業の趣旨等の周知や参加募集、各機関の卒業後の就職先や進学先の情報提供、県の広報番組の活用、県教育委員会の協力等について意見があった。

議題3 臨時総会の開催について

委員長から、12月18日（火）開催予定の本コンソーシアムの臨時総会の議題について、資料3のとおりとしたい旨提案があり、諮られた結果、了承された。

議題4 その他

(1) 単位互換協定への県立農業大学校の加入について

委員長から、資料4-1により説明の後、県立農業大学校の鳥事務局長から加入依頼の理由等について説明があった。次いで、教育連携部会副部長である中村委員から、12月5日開催の教育連携部会での検討状況と、今後の手続き等について、資料4-2により説明の後、委員長から本件について提案があり、諮られた結果、了承された。

なお、県立農業大学校の鳥事務局長から説明があった加入依頼の理由等について、書面にして加入依頼書に添付してもらうことになった。

(2) 議事録署名人について


委員長から、本日の議事録署名人を、三浦委員および今田委員にお願いしたい旨提案があり了承された。

(配付資料)


- | | |
|-------|----------------------------------|
| 資料1 | 幹事会委員名簿 |
| 資料2-1 | 事業の見直しに関するアンケート集計結果 |
| 資料2-2 | 事業のあり方に関する総務運営委員会での検討結果 |
| 資料2-3 | 19年度大学コンソーシアムやまがた事業(中間)報告書 |
| 資料3 | 大学コンソーシアムやまがた臨時総会議題(案) |
| 資料4-1 | 大学コンソーシアムやまがた単位互換協定への加入について(依頼) |
| 資料4-2 | 単位互換協定への県立農業大学校の加入に関する手続等について(案) |
| 参考資料1 | 大学コンソーシアムやまがた組織図 |
| 参考資料2 | 大学コンソーシアムやまがた会則 |

議事録署名人

山形大学副学長

小山 浩人 

山形大学企画部長

三浦 正昭 

山形県文化環境部学術振興課長

今田 秀喜 